

平成 24 年 8 月 8 日  
社団法人大日本水産会  
魚食普及推進センター

社団法人 大日本水産会主催  
第 2 回分野別シンポジウム「消費者に聞く」  
(プログラム：変更される場合があります)

5 月 29 日開催の前回分野別シンポジウム「量販・鮮魚専門店に聞く」では、水産物消費減少に立ち向かうべく、消費者の簡単簡便ニーズへの対応、多様惣菜メニュー製品、消費者との店頭対話、調理への助言システムなど、店頭における消費者対応が進化している様子が説明されました。今回は消費者の方々に、食の安全・安心、品質の選択、食の求め方、魚食の選択要件、店頭変化への認識など、パネルディスカッション形式で、消費者目線の多様性をお聞きし、意見交流を行います。

1. 開催日：平成 24 年 9 月 4 日（火）13:30～（受付開始：13:00）
2. 場所：三會堂ビル 8F 社団法人大日本水産会 大会議室  
(港区赤坂 1 丁目 9-13 三會堂ビル)
3. タイトル：『消費者に聞く～どこで買う、どう選ぶ食・水産製品、課題は？～』
4. 出席者：コーディネーター：
  - ・東京海洋大学海洋科学部  
教授 馬場 治氏パネリスト：
  - ・東京都中央区消費者友の会  
会長 成沢 敏枝氏
  - ・水産庁「魚の国のしあわせ」プロジェクト  
チームワエンテーズ (T20s) . . . . . 氏 (調整中)
  - ・毎日新聞社生活報道部  
編集委員 小島 正美氏
  - ・おさかなマイスター  
アドバイザー 馬場 香織氏

進 行：

- 13:30 主催者あいさつ (社)大日本水産会 白須 敏朗会長 (または代理)
- 13:40 事務局：コーディネーター・パネラー紹介
- 13:45 馬場コーディネーターによる進行  
パネラースピーチ (各 10 分程度)
- 14:30 パネルディスカッション
- 15:30 質疑応答
- 15:50 総括
- 16:10 閉会あいさつ  
(社)大日本水産会 齋藤 壽典常務理事 (または代理)
- 16:15 終了

## 《パネラー紹介》

- ① 東京都中央区消費者友の会 成沢敏枝会長：  
地域消費者で構成する団体であり、中央区立女性センターブーケ 2 1 を中心に消費者活動を行っております。消費者友の会については、  
<http://genki365.net/gnkc09/mypage/index.php?gid=G0000008>  
<http://fukumin2010.blog134.fc2.com/blog-entry-74.html>
- ② 水産庁「魚の国のしあわせ」プロジェクト チームトウエンテイズより 1 名：  
若者消費者として参加をお願い中です。
- ③ 毎日新聞社生活報道部 小島正美編集委員：  
消費者に関する生活報道の傍ら著作もあります。今回は報道からの視点で意見交流に参加頂きます。「小島正美」で検索すると多くのリンクサイトが紹介されます。
- ④ 馬場香織フードコーディネーター：  
シカゴ、NY に在住経験があり、現在は東京にてクッキングサロン開催、NHK 文化センター講師もされており、レシピ本も多く発行されています。ご本人紹介のリンクは、<http://www.kaori-cooking.com/profile.html> からどうぞ。

## 《コーディネーター紹介》

東洋海洋大学海洋科学部 馬場 治教授

高知県生まれ、1984 年東京大学大学院農学系研究科博士課程修了、現在、東京海洋大学（旧東京水産大学）海洋科学部教授。

漁業管理の制度や実態、漁業経営、水産物流通など、水産業の社会経済的側面に関する教育研究に携わる。農林水産省独立行政法人評価委員会農業分科会専門委員、東日本大震災復興構想会議検討部会専門委員等。

## 《参加申し込み要領》

1. 申込方法：
  - (1) FAX の場合// FAX 番号 03-3582-2337  
宛先// (社)大日本水産会魚食普及推進センターシンポジウム係
  - (2) Eメールの場合// [miyamoto@suisankai.or.jp](mailto:miyamoto@suisankai.or.jp)  
宛先// (社)大日本水産会魚食普及推進センター事務局
2. 記載項目：
  - (1) 出席者各自氏名
  - (2) 所属団体等の名称（個人の場合は個人と明記）

(3) TEL・FAX 番号、E メールアドレス

(以上)